

平成30年度 揖斐特別支援学校

教育活動に関するアンケート結果

- 1 実施時期 平成30年7月20日(木)～8月3日(木)
- 2 対象 保護者、学校評議員
- 3 回収率 92% (保護者87人、学校評議員5人:計92人)
- 4 実施方法 6領域 37項目の質問について次の5段階で答えていただきました。

1 : よくあてはまる	2 : ややあてはまる	3 : あまりあてはまらない
4 : まったくあてはまらない	5 : わからない	

5 アンケートの結果 (別資料のとおりです)

6 アンケート結果の概要

【評価していただいた点】

○肯定的意見(「1 : よくあてはまる」「2 : ややあてはまる」)

- ・「よくあてはまる」「ややあてはまる」をあわせて80%以上の評価をいただいた項目が全37項目中のうち27項目(全項目中73%)ありました。
- ・昨年度より5%上昇し、90%以上のよい評価をいただいたものは「(21)学校の授業内容や進度は、生徒の実態に即している。」の81.6%でした。昨年度は「あてはまらない」と「まったくあてはまらない」が14.4%と特に高かったのですが改善されました。生徒の実態を良く把握し、授業改善に取り組んだ成果だと思われます。また、「(2)学校は、児童生徒一人一人の良さや可能性を伸ばすような工夫をしている」の回答が93%と最高になりました。日ごろの学校教育のご理解とご協力によるものと考えています。

○否定的意見(「3 : あまりあてはまらない」「4 : まったくあてはまらない」)

- ・「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」をあわせて10%以上の項目は全37項目中3項目あり、昨年度の7項目より4項目減少しました。
- ・「(11)学校は、進路に関する連絡や情報提供を児童生徒や保護者に向けて適切に行っている」は、12.3%であり、昨年度より5.8%増えています。進路便りを発行するなどして情報発信に努めたつもりでしたが、まだまだ足りないということが分かりました。保護者の方へさらにきめ細かい情報発信を心がけていきたいと考えています。

【改善すべき点】

○「わからない」

- ・10%以上の「わからない」と回答された項目が全37項目の中14項目あり、昨年度より11項目増加しています。学校の情報がなかなか伝わっていないことが分かりました。進路指導の件とあわせて、もっと活動のことを知っていただく手立てを講じる必要があると考えられます。

【これからの取り組み】

- ・現在、地域の小、中学校との交流や、高等学校との交流、販売活動を積極的に行っています。地域の皆様に当校の教育活動を理解していただき、参加していただくために今後も更なる活動の拡充と充実を図っていききたいと思っています。また、情報発信を積極的に行うなどして、各通信でその様子をお知らせいたします。
- ・進路指導における関係諸機関との連携については昨年度より低い評価でしたので、今後は更に積極的に各関係機関と連携を取りながら、一人一人に適した就労支援について考えていきたいと考えています。活動の様子は進路だよりでお知らせいたします。
- ・いじめや体罰防止につとめているという評価に昨年度より低い評価でしたので、教職員の専門性や資質については、研修会等を積極的に行いながら、更に人権意識の向上や専門性の育成を図っていきます。
- ・保護者の方との意思疎通や参観する機会を設ける等の連携については昨年度よりも低い評価となりましたので、懇談、授業参観の充実等を図りながら、児童生徒一人一人を把握し、将来を見据えた支援を実践していきます